



「等身大の性的マイノリティ 老い、病み、死ぬ、生活者の視点から」

人間ならだれでもたどる「生老病死」。その老いや病、死の場面を、性的マイノリティの当事者はどう迎え、過ごすのでしょうか。

第3回の講演会では、暮らしや老後の場面をテーマに、あたりまえだと思っている社会について考えます。市民はもちろん、住宅、医療、介護・高齢社会、葬祭や宗教関係者など、さまざまな顧客や利用者と接する方も、ぜひご参加ください。



ながやす しぶん

永易 至文

(NPO 法人パープル・ハンズ事務局長、行政書士)

1966年、愛媛県生まれ。1980年代末からゲイのコミュニティ活動にかかわる。ライター/編集者として性的マイノリティの暮らしや老後、HIV問題取材。高邁な理想論を追うよりも、いまできることを具体的に、が持ち味。2013年に行政書士登録、東中野さくら行政書士事務所開設。同年、特定非営利活動法人パープル・ハンズ設立、同事務局長。著書に『ふたりで安心して最後まで暮らすための本』『にじ色ライフプランニング入門』ほか。

令和2年

日時： **2月9日** (日) 14:00~15:30
(開場 13:30~)

場所：宝塚市立西公民館

定員：先着 150 人 (予約不要)

参加費：無料 手話通訳・要約筆記あり



※一時保育ご希望の方は、下記までご連絡ください。(1/31 まで)

宝塚市 人権男女共同参画課

TEL:0797-77-9100 FAX:0797-77-2171

MAIL: m-takarazuka0018@city.takarazuka.lg.jp

HP: <http://www.city.takarazuka.hyogo.jp/>

